

# 発見体験ユニバーサル旅行に参加して

予定していたことがキャンセルになり皆様と一緒にいけることになりやったー！

さらのみんなに会える！ワクワクの気持ちでセンターへ着きました。久しぶりに会う人達と一緒にリハセンバスに乗りこみました。大塚国際美術館は、以前に来たことがあるけど館内の展示品が、増えていて見ごたえがあり素晴らしかったです。道の駅では人の多さにビックリ！なかでは、お土産の品定め、どれにしよう 今日芸術を見て、買い物をして心いっぱい幸せな一日を過ごせました。スタッフの皆様有難うございました。

中川 恵子

大塚美術館見学、久しぶりの遠出でした。迷路のような展示室にアタフタしながら回りました。モナ・リザ、フェルメール、ゴッホのヒマワリと名画を見つけるとうれしいものです!!携帯でポチです(ここは写真OKなので...)。B2FのカフェではEテレで放送していた井上涼さんのびじゅチューンを思い出しながらムンクの「叫び」絵柄のラテも楽しみました。バスの中でのビンゴゲームもワクワクしました。皆さまとの時間ありがとうございました。

筒井 増美



1月22日(日)さらスポーツから“大塚国際美術館と道の駅くるくるなると散策”に参加しました。孫達は休日ゲームばかりなのですが、パンフレットを見せると『行くよ』との返事。匠は学校の行事で一度行ったことがあるので案内係でした。モナ・リザ、最後の晚餐、真珠の耳飾りの少女など見学し、カフェでランチ、ものすごい食欲にびっくり。でも友達、部活の事など話し楽しい時間を過ごしました。その後、7つのヒマワリ、ムンクの叫びなど見学しました。道の駅でもラーメンなどで食事をし、友達へのお土産を買い孫達はとても楽しそうでした。さらスポーツの皆様ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。 久保 久美子

今回のユニバーサル体験旅行では大塚美術館と道の駅くるくるなるとに行きました。私は大塚美術館と道の駅くるくる鳴門に初めていきました。大塚美術館では会員さんが車いすを押してくれて一緒に有名な作品をみました。ランチは大塚美術館でカツカレーを食べました。

道の駅では小腹がすいたのでロングポテも食べました。食べているとたくさんの手が伸びてきてみんなでワイワイ盛り上がりました。

お目当てのお土産がたくさん買って嬉しかったです。今回の体験旅行で高校を卒業後しばらく会えていなかった同級生に久しぶりに再会し話が弾みとても嬉しかったです。当日は天候に恵まれバスの中ではビンゴゲームがありとても楽しい1日でした。また参加したいです。

浪越 風沙

今回のユニバーサル体験旅行では、大塚美術館と、道の駅くるくる鳴門に行きました。

大塚美術館では、翻訳の仕事をしていることもあり、音声ガイドを使って英語ではどのような表現をしているのか勉強しながら有名な作品を見て回りました。楽しく回ることができました。ランチは海鮮丼を食べました。以前は生魚が苦手だったけれど食べれるようになりました。とても美味しかったです。

くるくる鳴門は初めて行きました。目当てのプリンやお土産が買えて良かったです。小腹が空いたので、ロングポテを食べました。モチモチしていてとても美味しかったです。たくさんの手が伸びてきたり物々交換をしたり、皆で話の輪が広がりました。

天候にも恵まれ、バスの中ではビンゴゲームもあり、とても楽しい1日でした。また参加したいです。ありがとうございました。

森岡 秀太



## ちょっと一息お茶をどうぞ

♡「こんにちは」の挨拶から♡

彼女とわが親子の“幾つかの偶然”と、道の駅のレジに前後で並び「こんにちは」の挨拶をしなければ、喫茶店『そめちゃん』での触れ合いと4日後の再度の触れ合いも無かったかも知れません。人のつながりは「挨拶から」始まるのですね。大学卒業・就職・山本町・空港近く・手作りショルダーバック(3点)のプレゼント。「遠いところ、わざわざ有り難うございます」「その笑顔大切にしないね」と別れ際に笑顔でハイタッチ。駐車場から車道へ出て右折すると外へ出て来て手を振る姿が垣根越しに見えます。それに気づき手を振り返しながら彼女の誠意を思うと涙がこみ上げます。店を出てしばらく時間が経過していたので、本当に予想外の出来事でした。スマホで一期一会の言葉を調べその深さを知りました。『その時々を大切に下さい』と言う教えのようです。きっかけをくれた彼女に感謝です。詳しくは調べてね。

高岡

## 編集後記

ついこの間に新年の挨拶を交わしたと思うのですが、早くも桜の季節を迎えました。平年よりも早い開花でこれも温暖化の影響でしょうか…。

少しずつではありますが新型コロナウイルス感染者の減少や、マスクの着用方法、2類から5類への移行など緩和の動きが出ています。ただマスク生活も4年目に入り、当たり前のように急には外せない人も多いのではないのでしょうか。さら新聞も今回、多くの会員、ボランティア皆様のお陰で記事を掲載出来ました。ご協力ありがとうございました。

中田 賢二

## さらスポーツクラブが目指しているもの

全ての人(子どもから高齢者に至るまで、障がいの有無に関わらず)が能力に関わらず生涯に渡り、気軽にスポーツ文化活動に携われる環境の場を提供すること、また世代や障がいの枠を越えた交流を通じて相互理解を深めることにより、つながりを持ちお互いの可能性を広げることを目的としています。

ご意見・ご感想： ☎087-813-5016 E-mail [sara.takamatu@nifty.com](mailto:sara.takamatu@nifty.com)

発行責任者：高岡憲美・光吉直哉・中田賢二

